

広 聴 部 会

日 時 令和7年3月26日（水） 時 分～
場 所 第1委員会室

1 市議会だより(204号)広聴のページについて

2 わがまちトークについて

3 街頭インタビューについて

4 その他

市民にわかりやすく開かれた議会をめざして



わになって話そう！



わがまちトーク大募集

わたしも話せる！ わかちあう！

わがまちトーク

かめたんレザミ tetote のみなさんとのわがまちトークの様子です。

（令和6年10月8日開催）

亀岡市のこんな、
いいと残念なところ

P
写真

本梅町自治会さんとのわがまちトークの様子です。（令和6年10月18日開催）

P
写真

閉校の本梅小学校の
活用法を考える

これからの本梅町の未来を語りました

はたちの会のみなさんとのわがまちトークの様子です。（令和6年11月7日開催）

今回の形式は
話しやすく、議員と接する良い
機会になった。

P
写真

亀岡市議会では、「わがまちトーク」を昨年に引き続き開催します。地域の代表が最優先の地域要望を市長に伝える市の地域懇談会とは一味違って、小グループに分かれたワークショップ形式で、皆様と議員がいつしよになり、みんなで「わがまち」の将来を気兼ねなく意見交換する場です。みなさんのアイデアが市の施策として実現したのもあります。ぜひ、ご応募ください。

ごいっしょに語り合いませんか？
ご応募をお待ちしています

募集要項

【対象】市内の各団体や、グループのみなさん

【日程】令和7年は随時募集
（お申込み後に調整します）

【内容】（例）「わがまちにこんなものがあつたらいいな」「未来のまちづくり」に提案します！ など（事前にテーマを設定）

【応募方法】左記QRコードから
お申込みください



市民にわかりやすく

開かれた議会をめざして わいわい! わくわく!



わがまちトーク 大募集

わになって話そう! わかちあう!

プレイバック わがまちトーク

コロナ前の最後に行われた千代川町のみなさんとのわがまちトークの様子です。

今回の形式は話しやすく、議員と接する良い機会になった。



(令和2年2月8日開催・千代川町自治会)

通学路のルート見直しや防犯対策を。

1年を通して水遊びができる場所があればいいな。

道の駅のような施設が千代川インター付近にできないかな。

議員の活動を身近に感じることができた。

町民として、市と結束してまちづくりをしていきたい。

亀岡市議会では、「わがまちトーク」を5年ぶりに復活・開催します。地域の代表が、最優先の地域要望を市長に伝える市の「地域こん談会」とは一味違い、小グループに分かれたワークショップ形式で、皆さまと議員がいつしよになり、みんなで「わがまち」の将来を気兼ねなく意見交換する場です。皆さんのアイデアが未来の亀岡市に必要です。ぜひ、ご応募ください。

——ご応募をお待ちしています——
——ごいっしょに語り合いませんか?——

募集要項

【対象】市内の各団体や、グループの皆さん

【日程】令和6年秋以降(お申し込み後に調整します)

【内容】(例)「わがまちにこんなものがあったらいいな」「未来のまちづくりに提案します!」など、テーマも含めてご応募ください。

応募方法

こちらから



より読みやすく
より分かりやすい
議会だよりを
めざします

全ページがカラーに

今号から、綴じ用を開けていた穴をなくすことで、同じ予算の範囲内ですべてのページをカラーにすることができました。(綴じの方はご自身で穴をあけてくださいね。ゴメンナサイ)。カラーページになることで、より見やすい紙面づくりに努めてまいります。

おかげさまで

2000号!

ご愛読いただきありがとうございます。うございます。

これまで以上に読みやすく、分かりやすい議会だよりになるよう、みなさんのご意見・ご感想をぜひお寄せください。

(議会事務局まで)

3 / 2 5 (火) 市議会モニターへのインタビュー結果

対象：令和6年度市議会モニター6名

インタビュアー：広報広聴会議委員

Q1.『議会のイメージは変わったか』

○はい・・・6名

○いいえ・・・0名

<付随コメント>

- ・議会の見方が変わった。
- ・熱い思いが感じられた。
- ・監視役として議会の見方が一変した。
- ・お知り合いの議員に限らず議会全体を見るようになった。

Q2.『議会は身近なものになったか』

○はい・・・6名

○いいえ・・・0名

<付随コメント>

- ・議員との距離が近くなった。
- ・道路の名称や専門用語を調べるようになり、どこをどのように整備されているのかが分かるようになった。
- ・議員一人ひとりの人となりがわかった。

Q3.『市議会モニターとして1年間活動した感想』

- ・1年間で短く感じた。
- ・議会運営の進め方も分かり、大変有意義な時間となった。
- ・傍聴される方が増えれば投票率も上がると思うので、積極的に声をかけていきたい。
- ・理事者側の真剣な姿勢を伺うことができ、市政に対する意識が高まった。
- ・生活に直結したことなので今後も関心をもっていきたい。
- ・もっと参加したいと思えた。
- ・モニター間でもっと意見交換がしたかった。
- ・議会は一般市民から見ると閉鎖的に映っているため、議員や職員が緊張感をもって議論できるよう市民参加を啓発して欲しい。
- ・新聞で議決などの結果を知るが、傍聴をすることでそこに至るまでの過程を知ることができた。

令和7年度 わがまちトーク開催方針

○令和7年度わがまちトークの開催について

亀岡市議会基本条例に基づき、わがまちトークを実施する。

【亀岡市議会基本条例】

（議会報告会等）

第8条 議会は、議会の説明責任を果たすとともに、市民の意見を議会活動に反映させるため、議会報告会を行うものとする。

2 議会は、議会の政策形成等に関して、市民との意見交換の場を多様に設けるものとする。

●わがまちトーク

- ・従来の「自治会版」及び「各種団体版」を廃止し、様々な団体（法人、サークルやグループ、地域のコミュニティなど）を対象として開催する。
- ・募集期間は「常時受け入れ」とし、都度参加希望団体と日程やテーマ等調整を行い、臨機応変に開催する。
- ・原則、広報広聴会議委員で対応する。
- ・少人数でのグループワーク形式とする。
- ・かめおか市議会だより（令和7年4月30日発行）で開催希望（日程、テーマ等）の募集を行う。